

令和2年度 事業報告

1 概況

令和2年度は、第4期中期計画との整合を図るため、基本方針に「会員増強と資質の向上」、「就業確保の推進と適正就業」、「安全就業の徹底と事故ゼロ運動の実施」、「組織の活性化と機能の充実」の4本の柱に基づいた実施計画により、具体的な事業施策に取り組みました。

今年度の特徴としては、突然現れた未知なる新型コロナウイルス（以下、新型コロナという）に世の中が翻弄され、経済、社会両面において近年まれにみる苦難の年となってしまいました。当センターも本年度計画していた事業や活動の見直しや中止等を強いられ、不安や我慢、日常生活が激変した1年でした。今後は「ウイズコロナ時代」と言われるとおり、社会全体が新型コロナと共存しながら新しい生活様式を実践していく中で、このように不測の事態が起こった際にもセンターを安定的かつ継続的に運営していく必要があります。そのためには「自主・自立・共働・共助」の理念を貫きながら、会員一丸となって、人を活かし、組織の力を活かした「知恵の経営」で乗り切らなくてはならないと考えています。

2 会員拡大と事業の普及啓発

会員の入会率は現在1.96%(R1.3.31統計)となっており、県平均2.3%より若干低い率ではあるものの、県下の会員数の推移は11年連続減少に歯止めをかけることができない状況にある中、当センターは順調に増加傾向にありました。しかし、今年度は新規入会者が117人に対して退会者も162人で、前年度同期での比較では45人減という結果となりました。構成市町村別では松川町の現状維持以外は全て減少したことから、会員確保に向けて構成市町村との連携を深めるとともに、新たにICT(*情報・通信技術)を活用したシルバーのPR戦略にも取り組んでいきたいと考えています。

また、新規会員確保と就業拡大を目的とした「高齢者活躍人材確保育成事業」の実施については、新型コロナの影響で当初計画していた各種講座を全体的に下半期開催に見送りましたが、感染警戒レベルが上がったことでやむを得ず中止した講座もありました。その中であって9月開催の「在宅専門医によるコロナ時代を明るく強く生き抜くコツ」と題した高齢者のフレイル予防講座は、新型コロナと共存していくための知恵と工夫をわかりやすく教えていただき、タイムリーかつ有意義な講習会となりました。

また、県や関係機関及び構成市町村主催のイベントについても軒並み中止となり、シルバーの活動を地域の方々に知ってもらう機会が少なくなりましたが、信濃毎日新聞社の「週刊いいだ9月17日号(48,000部発行)」で、当センターの特集を組んでいただき、発行翌日より新規入会への相談電話や発注への問い合わせが多数寄せられ、地域に密着したマスメディアを活用したシルバーのPR効果は想像以上の成果が得られました。

3 就業機会の拡大と安全適正就業

当センターにおいても新型コロナの影響を受けて、請負就業は緊急事態宣言が発令されて以降、4~5月の仕事は大きく減少し、6~8月は一旦昨年度並みに達したもののその後の回復は見込めませんでした。併せて、今年も梅雨時の大雨や大型台風等も影響して、契約金額は業績が落ち込んだ前年度対比97.2%と更に落ち込みました。また、派遣就業については、4月施行の労働法の改正による派遣切りを懸念しましたが、新型コロナの影響の方が大きく、受注に関しては月単位の短期間

契約が増えたことで、件数自体は 268 件と前年度対比では 29 件増加したものの、派遣就業延人員自体は 29,656 人と 919 人減少し、契約金額も前年度対比 96.5%と落ち込みました。今後、新型コロナによる経済の低迷が長引くと企業等において非正規労働者のリストラが進むことが懸念され、シルバー派遣は真っ先に切られる可能性が高いことから動向を注視する必要があります。

安全就業については、8 月 20 日(木)に実施した県シルバー連合会と連携した安全・適正就業パトロールを実施。刈り払い機の就業現場を点検チェックしましたが、「安全意識」他全てのチェック項目を 100%達成しており指摘事項はありませんでした。また、事務局の石の飛び跳ね事故を防止する「安全回転バリカン」の導入は、安全・適正就業の取り組みとして他のセンターの模範であるとの高評価を得ることができました。

就業事故の発生状況については、前年度と比較して傷害事故は 8 件減少、賠償事故は 2 件増、交通事故は 5 件増加しており、全体としては 1 件減少したものの、事故の内容は「慣れ・過信による安全意識への希薄さや漫然とした車の運転」によるものばかりでした。特に、派遣運転就業会員の交通事故については、今年度末までに飯田市の公用車運転が 6 件、高森町の公用車運転が 2 件の計 8 件発生し、特に市当局からは「公用車の事故は市民に対する自治体としての信用にかかわる重要な問題である」と就業会員の交通安全意識の希薄さに厳しいご指摘を受けてしまいました。理事会ではこの事態を重く受け止め、「会員の就業時等の交通事故防止への強化対策基準」を直ちに策定し、今後はこの基準を遵守して交通事故防止に努めていくこととしました。

4 シルバー事業の運営

今年度の定時総会については、4 月 16 日に政府が新型コロナの緊急事態宣言を全国に拡大したことを受け、理事会では例年 600 人位の高齢者が会場に一堂に会していることから、3 密の防止強化の観点により役員(理事・監事)と会員代表(互助会正副幹事長)・事務局のみの出席に縮小し、当日出席できない会員においては委任状提出による出席方法で開催しました。これにより、開会セレモニーでは会員表彰は行わず、構成市町村他関係機関の来賓も招待できませんでした。また、出席者への健康食品の配布及び総会後の健康講演会も取り止めることとなってしまいました。

また、例年 2 月に開催している地区懇談会においても、南信州圏域の感染警戒レベルが 5 に上がったことから、理事会にて開催方法を検討し、全会員に懇談会資料等を配布して書面にて行う会議方式で実施しました。懇談内容は、初心を忘れないようにシルバーの原点について再確認をし、今後のセンター事業の運営について意見や要望等を求めました。今年度の懇談会の特徴としては、理事会で決定した「会員就業規約の改正」と「安全就業基準の改定」について報告し、全会員への周知を図りました。

主な事業の実施状況

1 会員数の状況

(人)

性別	令和2年度	令和元年度	増減	入会者数	退会者数
男性	718	754	△36	66	102
女性	291	300	△9	51	60
計	1,009	1,054	△45	117	162

上記会員の市町村別状況

(人)

年度	飯田市	高森町	豊丘村	松川町	喬木村	計
令和2年度	738	109	60	53	49	1,009
令和元年度	769	113	63	53	56	1,054
増減	△31	△4	△3	±0	△7	△45

2 受託事業等の実績

(1) 契約状況(請負・委任)

	令和2年度	令和元年度	前年度比較
受注件数 (件)	4,074	4,410	△336
契約金額 (円)	305,712,609	314,499,568	△8,786,959
配分金額 (円)	267,327,506	274,676,270	△7,348,764
就業実人数(人)	773	811	△38
就業延人数(人)	63,291	67,609	△4,318
就業率 (%)	76.6	89.7	△13.1 ポイント

(2) 受注先別契約金額(請負・委任)

区 分	令和2年度		令和元年度		前年度比較	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	増減比(%)
公共事業	108,167,909	35.4	104,270,602	33.2	3,897,307	2.2
民間事業所	125,215,140	41.0	129,553,013	41.2	△4,337,873	△0.2
個人	67,357,710	22.0	74,626,720	23.7	△7,269,010	△1.7
独自事業	4,971,850	1.6	6,049,233	1.9	△1,077,383	△0.3
計	305,712,609	100.0	314,499,568	100.0	△8,786,959	

(3) 派遣事業

	令和2年度	令和元年度	前年度比較
受注件数 (件)	268	239	29※1
登録会員数 (人)	192	364	△172※2
就業実人数 (人)	249	269	△20
就業延人数 (人)	29,656	30,575	△919
契約金額 (円)	131,439,980	136,224,602	△4,784,622

※1 受注件数については、新型コロナの影響で短期間の契約期間が増えており、更新の都度カウントされるので見かけの件数は増加していますが、実件数は増加していません。

※2 令和2年度において派遣就業登録会員の整理を行い、1年以上就業していない会員については一旦登録を削除しています。

(4) 請負・委任と派遣事業の合計

区 分	令和2年度	令和元年度	前年度比較
受注件数 (件)	4,342	4,649	△307
就業延人数 (人)	92,947	98,184	△5,237
就業率 (%)	90.3	89.7	0.6 ポイント
契約金額 (円)	437,152,589	450,724,170	△13,571,581

(5) 独自事業の実績 (再掲)

区 分	契 約 金 額 (円)		内 容
	令和2年度	令和元年度	
おさらい教室 (夏・冬・春)	295,300	310,500	小学生 延べ55人 中学生 延べ14人
個別おさらい教室 (特別学習教室)	2,251,500	3,449,600	小学生 5人 中学生 23人 ※新型コロナ感染防止のため 4/1～5/15 までは休講
門松づくり	2,320,350	2,180,833	門松大 74基、門松対 29基 門松中 34基、門松小 48基 他
刃物砥ぎ	44,700	103,300	新型コロナ感染防止のため会員 作品展のみの出展
手作り布マスク	60,000	0	新型コロナ感染防止対策活動
合 計	4,971,850	6,044,233	

(6) 受託事業・補助事業

① 飯田市受託介護予防事業

- ・「はつらつ体操教室」 ※新型コロナ防止のため中止
- ・「ひらめき脳トレ教室」 ※新型コロナ防止のため中止
- ・「簡単はつらつクッキング」 ※新型コロナ防止のため中止
- ・「初心者のためのマレットゴルフ教室」

会場：下久堅親水公園マレットゴルフ場

※コロナ感染防止のため春季は中止し、秋季に見送りました。

- ・9月4日・29日及び10月14日の3回で44人が参加しました。
- ・11月4日(水)下久堅親水公園マレットゴルフ場で「秋の交流マレットゴルフ大会」を開催 24人が参加しました。
- ・指導講師は飯田市マレットゴルフ協会。シルバー会員1人が就業しました。

② 飯田市補助「子育て支援事業」

- ・地域子育て支援拠点事業(つどいの広場)「ゆるり飯沼」の通年運営会員9人が3人一組でローテーション就業しています。

場所：上郷飯沼「飯田市上郷地域休養施設内」

- ・利用者は延べ269組、574人(前年度は延べ775組、1,645人)で、大幅に落ち込みました。

※新型コロナ感染防止のため、つどいの広場連絡協議会と情報共有を行って、4～5月及び年明けの1月17日～2月3日を閉所しました。

- ・6月からは利用者人数制限を設定し、事前予約制に移行しました。

③ 飯田市受託「飯田市ゆいきっず広場(りんご庁舎内)」の運営事業

- ・通年事業として、保育現場経験会員12人が午前と午後の交代で1人が利用者の親の見守りに就業しています。
 - ・今年度の利用組数は延べ953組、2,295人で、1日平均利用者は約4組(前年度は4,290組、1日平均利用者約16組)で、大幅に落ち込みました。
- ※新型コロナ感染防止のため、施設管理者である市子育て支援課の指示により、4～5月及び年明けの1月17日～2月3日を閉所しました。
- ・6月からは利用者人数制限を設定し、事前予約制に移行しました。

④ 県連合受託事業、高齢者活躍人材確保育成事業講習会の開催

長野労働局からの委託を受け長野県連合会が実施する高齢者活躍人材確保育成事業において各種技能講習会及びセミナーを開催しました。

- ・9月16日(水)「コロナ時代のフレイル予防講習会」
会場：シルクプラザ、講師は在宅専門医・家庭医療専門医の奥知久氏
参加者は18人で会員以外は8人でした。
- ・10月20・21・23日の3日間 「庭木の手入れ講習会」
講師及び会場：(株)文吾林造園
参加者は10名で会員以外は6名でした。
- ・11月17日(火)「マイナス10歳 若返りメイクアップ術」
会場：マリエール飯田
講師は長野市でコスメサロンを運営する市川愛子氏
参加者は15名で会員以外は5人でした。
- ・11月19日(木)「おもてなし観光ガイド体験」
会場：飯田市内の中心市街地
講師は、飯田観光ガイドの会 橋本悦子氏
参加者は8人で会員以外は5人で、在りし日の飯田城を中心に史跡を巡って体験しました。
- ・1月27日(水)「家庭の刃物砥ぎ就業体験」
17人の申し込みがありましたが、コロナ感染警戒レベルが5となったため中止しました。

3 就業拡大の取り組み

(1) シルバー派遣事業による就業拡大

シルバー派遣事業は6年目を迎え、派遣就業実人数は249人となっている。幅広い事業所から依頼があり、シルバー派遣事業コーディネーターの役割として会員のマッチングに取り組んでいます。

- ・今年度、請負から派遣就業に切り替えた件数は3件で派遣会員の実数は7人。

新規に開拓した就業先は、配達、調理、講師など多様な事業にわたり 16 件、派遣会員の実数は 31 人となっています。

・累計受注件数は 268 件（前年度 239 件）、派遣就業述べ人数は 29,656 人（前年度 30,575 人）となり、年間目標値の 20,001 人の 148.3% となりました。

派遣事業の実績

(人)

項目	事業	契約件数	会員数	項目	事業	契約件数	会員数
請負からの切替	品出し	1	3	請負からの切替予定			
	介護施設食事準備	1	3				
	掃除・洗濯	1	1				
	①計	3	7		④計		
新規契約	製造	1	2	新規契約の予定			
	送迎						
	配達	2	2				
	商品管理	1	1				
	カート運搬	1	3				
	清掃						
	清掃支援						
	調理	2	4				
	食事介助						
	見守り						
	講師	2	6				
	農業	2	2				
	その他	5	11				
	②計	16	31		⑤計		
③合計①+②		19	38	⑥合計④+⑤			

※会員数は派遣契約実人数

(2) 就業に繋げる講習会の開催

・高齢者活躍人材確保育成事業において、1 セミナー、1 講座、2 就業体験の全修了者の内、新たに 4 人が会員登録しました。

(3) 就業機会の掘り起こし

・シルバー人材センターの事業や活動状況をもっと多くの人々に知ってもらい、利用してもらうために、地元マスコミ等を積極的に活用して就業につなげる機会を生み出しています。

※信濃毎日新聞社の「週刊いいだ」9月17日号の1面と2面にわたり、当センターの事業活動を紙面紹介したところ、入会相談や発注等の問い合わせが多

数あり、マスメディアの発信力と効果の高さを評価し、今後の活用も検討していきたいと思えます。

- ・派遣就業の依頼事業者が多数あることから、シルバーだより紙面や事務所窓口、センターホームページに受注状況の資料を公開し、就業機会を会員に広く案内し、会員の就業要望にできるだけマッチングするように努めている。
- ・今年度はコロナ感染防止対策として、県・関係機関及び構成市町村のイベントが全て中止となったことから、イベント会場で地域住民と対面による交流ができず、就業ニーズ等の把握ができなかったことは非常に残念でした。

(4) 会員の就労環境の整備について

- ・新型コロナ等の感染症対策や健康管理に関して、国や県、市町村他関係機関から発信している情報をわかりやすく文書化し、理事会はもとより定時総会通知、シルバーだより、配分金・給与明細書、役員等費用弁償通知書等、様々な機会を捉えて、会員にはその都度リアルタイムに周知しました。
- ・当センターでは、派遣法における安全衛生の確保として、衛生管理者及び医師会推薦による産業医を設置（杉浦整形外科杉浦憲治院長が辞退したことにより、令和2年6月1日からは菅沼医院菅沼加奈子副院長に委嘱）し、毎月1回安全衛生委員会を開催して、全会員の健康管理及び派遣就業会員への労働安全衛生に関する計画的な教育訓練の実施等に取り組んでいます。

(5) 会員就業規約の改正について

- ・シルバーの就業は全会員が一致団結して安全就業・健康管理及び交通安全努めることが大切ですが、現状は慣れや過信、漫然運転による事故や発注者とのトラブルが毎年多数発生している状況にあります。
- ・これまで最終的に事務局が本人に代わって相手方との和解に努め、円満解決することに尽力してきましたが、かえってそのことが会員の当事者意識と責任感が欠如する結果となっていることから、この実態を重く受け止める中で、理事会では就業上適性を欠いた会員の措置を明文化すべきであるとして、会員就業規約の改正に取り組み、最終的に10月23日開催された第6回理事会において決定され、令和3年4月1日より施行としました。
- ・これは会員就業規約や安全就業基準に違反した会員に罰則を与えることが主たる目的ではなく、自分の就業態度をしっかりと振り返り、深く反省する機会を設けて、発注者や第三者への危害・損害等の防止、会員が起こす事故等の抑止につなげ、事故防止に向け安全意識の高揚を図り、安全・安心な就業を啓発するために定めたものです。
- ・会員就業規約の改正については、2月実施の地区懇談会（書面懇談会）での意見聴取を経て、当該規約に従って令和3年度定時総会での報告に至りました。

4 会員加入促進

(1) 入会説明会の開催状況

(基本:毎月第3木曜日、シルバー会議室)

月	日	説明会参加者 (人)	入会者 (人)	備 考
4	22	2	31	前年度12月～3月 入会説明会参加者 の一部を含む。
	23	2		
	24	1		
	28	1		
5	18	1	7	
	28	8		
6	18	5	6	
	25	9		
7	16	9	12	
8	20	5	9	
9	18	6	6	
10	15	9	6	
	21	10		
11	19	10	20	
12	18	5	8	
1	19	新型コロナ防止のため中止	5	12月入会説明会 参加者
2	10	3	3	
	17	9		
	24	7		
3	18	9	4	
	24	11		
	30	9		
合 計		131	117	

(2) 入会相談

- ・シルバー事務局の窓口にて随時入会相談を受け付けています。

相談来所者数:窓口相談のみ 18人+入会説明会出席 131人= 149人

- ・ 8月18日(火)18:00 喬木村夜間入会相談会 相談者1名(女性、入会済)
- ・ 10月23日(金)18:00 豊丘村夜間入会相談会 相談者1名(男性、入会済)

- ・1月 松川町夜間入会相談会 ※新型コロナ防止のため中止
- ・2月 高森町夜間入会相談会 ※新型コロナ防止のため中止
- ・1月、2月 飯田市夜間入会相談会は、新型コロナ防止及びセンター窓口で十分対応できているため実施しませんでした。

(3) 「ゴールド会員制度」や「ポイント制度」の施行

- ・本年度より施行する「ゴールド会員制度」及び「ポイント制度」に関する説明チラシを作成し、定時総会資料に同封して会員全員に配布・周知しました。

☆ ゴールド会員	5人
☆ ポイント付与 新規会員紹介	5人
☆ 新規就業紹介	4人

5 地区懇談会の実施

例年2月に実施している地区懇談会について、理事会としては10月の段階からコロナの感染状況を注視しつつ開催方法や懇談会の内容等について検討を重ねてきましたが、1月14日(木)第3回総務委員会において、南信州圏域の感染警戒レベルが4(特別警戒I)に引き上がったことを受け、新型コロナ3波による爆発的な感染拡大が懸念され、特に高齢者が感染した場合は重症化するリスクが高い等と警告されていたので、大人数の会員が一堂に会する会議等は開催が困難と判断し、令和2年度は書面にて行う懇談会の開催方法に変更することを固め、1月22日(金)第8回理事会(書面会議)において決定されました。

①書面会議の方法

- ・懇談会資料等は、「地区懇談会資料」、「安全就業基準保存版」・「地区懇談会に関する意見書」・「記念品のエコバック」及び意見書を入れる小封筒の計5点をセットにした袋を各地区班長が全会員宅へ届けました。

②懇談会の報告事項への意見等

- ・地区懇談会資料の報告事項編に関してご意見・ご要望のある会員は意見書に記載し、地区代表理事又は地区班長或いはセンター事務局に直接届けるか、事務局にFAX送信をする形態としました。
- ・意見書の提出 21件あり、記載内容については前向きな考え方がほとんどで、報告事項の「会員就業規約の改正」と「安全就業基準の改定」についての反対意見は1件もありませんでした。

6 構成市町村及び関係機関との連携

(1) 関係機関との連絡等

・ハローワーク飯田、市理事者・就業関係部局、飯田市社協、構成町村理事者・担当課に対して、理事三役で年度始めのあいさつ回りを行いました。

・新年のあいさつ回りはコロナ感染拡大のため中止しました。

(2) 市町村担当課等との事業調整

○飯田市：長寿支援課と介護予防委託事業の「はつらつ体操教室」・「ひらめき脳トレ教室」・「簡単はつらつクッキング」・「初心者のためのマレットゴルフ教室」の4事業について、新型コロナ防止対策に向けた市担当課と調整会議を行いました。

- ・福祉課と旧上郷福祉企業センター南条分場の払い下げに関する協議を行いました。
- ・市議会社会文教委員会及び議会事務局と市議会報告・意見交換会において「ゆるり飯沼」の活動状況についての報告等の協議を行いました。
- ・派遣運転就業会員の公用車による交通事故について、市総務部、市民協働環境部、教育委員会への謝罪とともに事故防止に向けた協議を行いました。また、市からの指示により「会員の就業時等の交通事故防止への強化対策基準」を策定し提出しました。

○喬木村：役場保健福祉課と8月開催の夜間入会相談会開催に関する連絡調整と組合回覧文書・ケーブルテレビ放送の実施の協議を行いました。

- ・令和3年度4月から新規受託する喬木村水道検針業務について、役場生活環境課と業務見積り他の調整会議を行いました。

○豊丘村：役場健康福祉課と10月開催の夜間入会相談会開催に関して調整と隣組回覧文書・音声告知放送の実施への協議を行いました。

- ・役場環境課と豊丘村水道検針業務の検針員の補充のための緊急募集について協議し対応しました。
- ・役場福祉課と令和3年度4月から新規受託する豊丘村介護予防拠点施設「はつらつ」の電話受付・来訪者対応業務について契約に向けた調整会議を行いました。

○高森町：役場建設課と町道協の草刈り就業の受託調整会議を行いました。

○松川町：役場総務課と令和3年度4月から受託予定の役場庁舎時間外受付業務の調整会議を行いました。

構成市町村理事者・議員との懇談会実績

市町村名		日時	会場	参加者
飯田市	理事者	12/16 (水) 9:00	市長公室	澤柳理事長・山田副理事長、竹内専務理事、 佐々木事務局次長 佐藤市長、清水健康福祉部長、筒井長寿支援課長 熊谷長寿支援課長補佐
	議会	12/16 (水) 8:30	議会 応接室	澤柳理事長・山田副理事長、竹内専務理事、 佐々木事務局次長 湯澤議長、原副議長、吉川議会事務局長、 熊谷長寿支援課長補佐
高森町		12/4 (金) 15:00	町役場 会議室	澤柳理事長・山田副理事長、竹内専務理事、 酒井班長、田中(広)職員 ※松田忠弘理事は体調不良のため欠席 藤田副村長、本島健康福祉課長、 高森町議会 大島議長、総務民生委員会議員
豊丘村		11/11 (水) 13:30	村役場 会議室	澤柳理事長・山田副理事長、竹内専務理事、 遠山班長、橋爪職員 下平村長、菅沼副村長、宮島健康福祉課長、 高森町議会 大島議長、社会文教常任委員会議員
松川町	理事者	11/24 (火) 10:00	町役場 応接室	澤柳理事長・山田副理事長、竹内専務理事、 新田理事、巻井監事、田中(広)職員 宮下町長、久保副町長、米山健康福祉課長、 担当係長
	議会	※11月15日投票の町議会議員一般選挙のため議会事務局との日程調整が 整わず実施できませんでした。		
喬木村		12/4 (金) 9:00	村役場 議場	澤柳理事長・山田副理事長、竹内専務理事、 横前班長、小島職員 ※松澤(正進)理事はシルバー就業を優先し欠席 市瀬村長、佐藤副村長、課長全員 村議会議員全員

(3) 県南信州地域振興局との連携

- ・女性の就業支援のための企業説明会に活用するため、シルバー人材センターの紹介ビデオ作成への協力として、理事長・副理事長・専務理事へのインタビューに対応しました。

(4) 長野県長寿社会開発センター飯伊支部との連携。

- ・毎年10月に開催されている「飯伊地域タウンミーティング」がコロナ感染防止のため中止となったため、期日前段階で開催されていた出展団体連絡会議は開催されませんでした。

7 地域での社会奉仕活動の状況

地区名	実施月日	参加者(人)	出席率(%)	奉仕活動の内容
高森町	6月27日	36	33.3	高森ドーム一帯の草刈り等
鼎	7月2日	56	53.3	第1回目：鼎自治振興センター及び防災センター敷地の草刈り等
東野	7月18日	8	47.1	東野公民館駐車場他の除草等
豊丘村	7月18日	48	71.6	役場・河野憩いの家の庭木の整枝、草刈り等
松川町	7月21日	16	29.6	松川 IC 駐車場周辺の草刈り等
座光寺	7月23日	13	44.8	座光寺麻績神社周辺の草刈り等
千代	8月8日	13	72.0	よこね田んぼの畔等の草刈り等
伊賀良山本	8月30日	55	50.0	飯田運動公園の草刈り他
喬木村	9月5日	27	52.9	喬木村運動公園周辺の草刈り、特養喬木荘敷地の草取り等
三穂	9月7日	4	36.3	三穂自治振興センター敷地の草刈り等
川路	9月9日	6	27.2	養護老人ホームハートヒル川路敷地の除草等
上郷	9月10日	31	28.2	野底山森林公園の草刈り、林間学校の清掃他
上村南信濃	9月21日	15	37.8	和田保育園敷地の草刈り等
上久堅下久堅	9月24日	21	47.7	稲葉地籍のマレットゴルフ場周辺の草刈り等
竜丘	9月24日	26	40.0	竜丘自治振興センター、竜丘保育園敷地の除草等
龍江	9月26日	20	65.0	特養ゆいの里の垣根の剪定及び周辺の草刈り等
鼎	10月12日	49	47.5	第2回目：鼎自治振興センター及び防災センター敷地の草刈り等
橋北橋南	10月25日	10	29.4	りんご並木の除草等
丸山	10月27日	8	38.1	児童養護施設風越寮の除草・剪定等
羽場	10月30日	13	46.4	羽場地区セントラルパークの落ち葉の片付け等
延べ参加人数		475	単純平均参加率 44.91% (前年度対比 △4.9 ポイント)	
松尾	奉仕作業実施日が天候不良のため実施しなかった。			

◎社会奉仕活動は、会員として地域とのつながりを保ち、センターの活動を広く地域の方々に知っていただくこと。また、活動を通じて会員相互の交流も深めることなど、組織を運営していくうえで重要な位置づけとなっています。

しかしながら、残念なことに社会奉仕活動に出席する会員が減少している傾向にあります。今一度シルバーの事業理念を振り返って、日頃の感謝の気持ちを込めて積極的に参加してください。

8 普及啓発事業

(1) 「シルバーだより」の発行・会員への配布

第 99 号の発行（6 月 30 日付け）

第 100 号の発行（10 月 31 日付け）

第 101 号の発行（3 月 25 日付け）

(2) 報道機関を通じた活動啓発

飯田ケーブルテレビ及び南信州新聞社による社会奉仕活動の取材掲載

- ・南信州新聞社の取材 → 定時総会、鼎地区の奉仕活動、会員作品展、門松づくり
- ・飯田ケーブルテレビの取材 → 丸山地区、上・下久堅地区、松川町の奉仕活動、会員作品展、門松づくり
- ・中日新聞の取材 → 千代地区の奉仕活動、門松づくり
- ・信濃毎日新聞の取材 → 門松づくり
- ・「週刊いいだ 9/17 号」 → センターの業務と事業活動を紹介

9 センター独自の講習会の実施状況

講習会等	実施期日	参加者 (人)	実施場所
りんご摘花・摘果講習会	4 月 21 日	22	松川町みらい近隣の果樹園
刈払機の取扱安全講習会	7 月 27 日	※コロナ感染防止で中止	
門松講習会	9 月 15 日	5	シルバー人材センター会議室
りんご葉摘み・玉回し講習会	9 月 17 日	17	松川町みらい及び近隣果樹園
市田柿加工講習会	10 月 16 日	20	JA みなみ信州伊賀良支所
市田柿収穫講習会	10 月 27 日	6	山田副理事長の柿果樹園
市田柿剪定講習会	1 月 20 日	16	JA いいだ選果場の近隣果樹園
市田柿剪定講習会	2 月 16 日	11	山田副理事長の柿果樹園
チェーンソー伐採木等の特別教育講習	3 月 26・29 日	12	シルバー会議室他

10 安全就業への取り組み

(1) 交通安全講習会の実施

- ・7月に開催していたドライビングアカデミーアジマに委託した安全運転一般講習会は新型コロナ感染防止のため中止しました。

(2) 安全・適正就業に係る「標語」の募集・応募(7月)

- ・県連合会の「安全・適正就業標語」の募集に対して、当センターでは53作品(県内5番目に多い応募)応募したが、残念ながら入賞者はいませんでした。

※最優秀賞・・・北アルプス広域シルバー人材センター
会員 立花 もと子さん
「これくらい 前は出来たと 過信せず」

(3) 事故ゼロの日の啓発 機会を捉えて周知しました。

毎月10日は傷害事故ゼロの日
毎月20日は交通事故ゼロの日
毎月30日は賠償事故ゼロの日

(4) 派遣会員への教育訓練の実施

- ・派遣運転就業会員を対象にした6月開催の交通安全講習会は、新型コロナ感染防止のため中止としました。
- ・9月開催の産業医による安全衛生講話は、3月18日(木)に開催を計画していましたが、コロナ禍におけるソーシャルディスタンスを保てる会場の確保やそれに伴う感染防止の徹底は図れないことから、本年度は会員が一堂に会する従来どおりの講演会は取り止めることとしましたが、この安全衛生講話はシルバー派遣就業会員にとっては派遣法による教育訓練として義務化されていることから、書面講演会の方式により「健康の秘訣 ～健康寿命を伸ばそう～」の講演資料をシルバーだより101号(3月25日付け発行)とともに全会員に配布しました。

(5) 草刈払い機安全取扱講習会の開催

- ・今年度は7月27日(月)に上郷野底山森林公園で開催することを計画しておりましたが、新型コロナ感染防止のため中止としました。

(6) チェンソーによる伐採木等の特別教育講習の開催

- ・前年度(令和2年3月)当センターとしては初の試みであった「チェンソーによる伐採木等の特別教育講習」は残念ながら新型コロナ感染防止のため中止としましたが、今年度は南信州圏域のコロナ感染状況を注視しつつ3月26・29日に感染対策を徹底して開催しました。

(7) 事故等の発生状況

(件)

区 分	令和 2 年度	令和元年度	前年度比較
傷害事故	3	11	△8
賠償事故	6	4	2
交通事故	8	3	5
合 計	17	18	△1

※事故については単なる件数増減の数値的な比較にとどまらず、その事故内容や当事者の安全意識に対する過失度合いが問題視されることとなります。

◎今年度の4月～2月末までに会員が起こした8件の交通事故は、飯田市の公用車運転の事故が6件（特に10月末から11月末1か月間に4件発生）、高森町の公用車運転の事故が2件となった。特に飯田市の場合は平成30年度の9件に迫るワースト記録となったことから、「公用車の事故は市民に対する自治体としての信用にかかわる重要な問題である」として、市役所側からセンターに対してシルバーの会員の就業中の漫然運転と問題意識の低さに対する厳しいご指摘を受けるとともに、シルバー運営補助金の見直しや厳しい条件下での公共事業発注又は契約解除等の検討がされており、センター運営に対して今後大きなダメージとなる問題にまで発展してしまいました。

飯田市からは、令和2年12月1日付け公文書にて、「飯田市の公用車運転業務に係る事故防止策の徹底」により、センターに対して事故防止強化対策の提出を求められ、専門委員会を経て1月22日開催第8回理事会にて決定し市当局に提出しました。

- ・この問題は地区懇談会（書面懇談会）にて会員に報告するとともに、具体的な内容等については「第101号シルバーだより」にて全会員に周知徹底を図りました。

(8) 安全就業基準の改定について

- ・現行の安全就業基準は、安全に対する会員の心がけと良い就業習慣づくりを現場で発揮するため、平成5年に策定した「飯田広域シルバー人材センター安全就業基準」をベースに、より細分化した「作業別安全就業基準」を設けました。また、平成25年には一部改訂して今日に至っています。
- ・この度の改定は、県連合会から通達があった令和2年8月の安全労働衛生法の改正に伴う現行基準の見直しと、昨今の熱中症及び感染症対策等を新たに設けるなどの社会情勢の変化に合わせたものとなりました。
- ・安全就業基準の改正は、安全推進委員会で検討を重ね、最終的に1月22日開催された第8回理事会において決定され、令和3年4月1日より施行となりました。

1.1 健康管理講習会の開催

- ・会員が就業時の事故を未然に防ぎ、いつまでも健康で働き続けられるよう、家庭でも手軽にできる体づくりのお手伝いとして、健康管理講習会を毎年開催しています。
- ・安全推進委員会にて、今年度も例年どおり1月と2月に市域と町村域の2会場で開催する計画を立てていましたが、11月18日(水)の第4回委員会で新型コロナウイルス感染防止のため中止を決定しました。

1.2 会議等の開催状況

(1) 総会、監査会、理事会等の開催状況

○定時総会

- 5月29日(金) 令和元年度事業報告・収支決算報告
令和2年度事業計画・収支予算報告

○監査会

- 4月30日(木) 令和元年度業務及び決算監査
- 11月13日(金) 令和2年度上半期2年度事業・予算監査

○理事会

- 4月10日(木) 第1回 定時総会の運営方法について、他
- 5月8日(金) 第2回 令和元年度事業報告、同年度収支決算報告、定時総会の運営、他
- 6月12日(金) 第3回 定時総会の反省等、令和2年度事業の具体策、新型コロナウイルス感染防止に向けた地区行事等の取組、他
- 7月15日(水) 第4回 会員の直接取引の根絶対策、夜間入会相談会の開催、南信ブロック役員研修会、会員の固定経費の試算、地区班別活動助成金、他
- 9月18日(金) 第5回 安全推進対策基本計画(案)、構成市町村との懇談会、シルバー事業普及推進月間、市有資産の払い下げ、構成市町村の秋のイベント、他
- 10月23日(金) 第6回 会員就業規約の改正、地区懇談会の在り方、構成市町村理事者・議員との懇談会、夜間入会説明会の開催、他
- 11月27日(金) 第7回 地区懇談会の開催方法と内容検討、他
- 1月22日(金) 第8回 地区懇談会の進め方、安全就業基準の改正、令和3年度定時総会の開催方法、派遣運転就業の交通事故防止強化対策案、シルバー保険補償プランの見直し、携帯電話のSMSを活用した情報配信、他(※新型コロナウイルス感染防止による書面会議で実施)
- 2月26日(金) 第9回 地区懇談会の反省等、令和3年度定時総会の開催方法、役員選考準備委員会及び次期地区代表理事の推薦に関する

進捗状況、他

3月19日(金) 第10回 令和3年度事業計画案及び収支予算案の承認、会員表彰者の推薦、定時総会の開催方法、他

(2) 専門委員会の開催状況

①総務委員会

4月24日(金) 第2回理事会提出案件について
10月19日(月) 第6回理事会提出案件について
1月14日(木) 第8回理事会提出案件について
3月15日(月) 第10回理事会提出案件について

②広報啓発委員会

5月27日(水) シルバーだより第99号の企画
6月15日(月) シルバーだより第99号の編集
6月30日付 シルバーだより第99号発行
9月14日(月) シルバーだより第100号の企画
10月16日(金) シルバーだより第100号の編集
10月31日付 シルバーだより第100号発行
1月13日(水) シルバーだより第101号の企画
3月8日(月) シルバーだより第101号の編集
3月25日付 シルバーだより第101号発行

③安全推進委員会

6月26日(金) 安全・適正就業強化月間の取り組みについて、他
7月20日(月) 安全・適正就業対策基本計画(案)の策定について、他
7月28日(火) 県連合会主催の安全就業パトロールの実施(伊賀良地区 草刈り)
8月27日(木) 安全・適正就業対策基本計画(案)の策定について、他
11月18日(水) 安全就業基準の見直しについて、他
1月13日(木) 就業適正化基準の改正(最終案)について、他

④就業推進委員会

7月15日(水) 女性部会で高齢者活躍人材確保育成事業の内容を検討
7月27日(月) 年間計画・配分金・就業開拓・未就業会員のアンケート調査結果
10月7日(水) 企業・事業所等の新規就業開拓の行動計画について、他
1月21日(木) ※新型コロナウイルス感染防止のため中止
2月26日(金) 企業・事業所等の新規就業開拓の訪問方法について、他

⑤就業適正化委員会

12月24日(木) 就業適正化基準の改正、長期的な就業等の是正について、他
※1月28・29日、2月1日の長期就労会員との面談は新型コロナウイルス感染防止のため中止
3月5日(金) 長期就労会員との面談実施

(3) 安全衛生委員会の開催状況

- 6月18日(木) 産業医及び委員の委嘱、年間計画の確認、他
- 7月16日(木) 夏の健康管理、新たな生活様式の実践、他
- 8月20日(木) 安全就業基準の改正に向けた原稿案の提出、産業医の健康講話の日程変更、他
- 9月24日(木) 就業中の健康管理、産業医の健康講話の延期について、他
- 10月15日(木) 安全就業基準に追加する項目の確認について、他
- 11月19日(木) 産業医の健康講話の開催日程の再地要請について、他
- 12月17日(木) 年末年始の新型コロナ防止対策について、他
- ※1月21日(木) 新型コロナ感染防止のため中止
- 2月18日(木) 産業医が医学会出席のため中止
- 3月18日(木) 新規衛生管理者の委嘱、産業医による安全衛生講座について、他
- ※3月18日(木)に開催延期した「産業医による安全衛生講座」は新型コロナ防止のため書面講演会に変更して実施。

(4) 関連団体の会議、研修等

- 4月2日(木) 9:30 新年度構成市町村他関係機関あいさつ回り(三役)
- 4月10日(木)13:30 第1回理事会 (鼎下山区民会館)
- 4月21日(火)13:00 果樹摘花・摘果講習会 (松川町みらい)
- 4月21日(火)14:00 入会説明会 (シルバー会議室)
- 4月23日(木)14:00 互助会幹事会 (鼎下山区民会館)
- 4月24日(金)13:30 第1回総務委員会 (シルバー会議室)
- 4月27日(月)9:30 税理士による元年度決算状況確認 (シルバー事務室)
- 4月30日(木)10:00 業務執行状況及び決算監査(自治振興センター応接室)

- 5月8日(金)13:30 第2回理事会 (シルバー会議室) ※書面決議による
- 5月14日(木) 会員宛に定時総会資料を郵送
- 5月27日(水)10:00 第1回広報啓発委員会 (シルバー会議室)
- 5月28日(木)14:00 5月入会説明会 (シルバー会議室)
- 5月29日(金)13:00 令和2年度定時総会 (自治振興センター第1会議室)

- 6月5日(金)13:00 県連合会の定時総会(長野市)
- 6月12日(金)13:30 第3回理事会 (シルバー会議室)
- 6月15日(月)10:00 第2回広報啓発委員会 (シルバー会議室)
- 6月18日(木)13:00 県連合会主催の事務局長会議 (長野市)
- 6月18日(木)13:30 第1回安全衛生委員会 (自治振興センター会議室)
- 6月18日(木)14:00 6月第1回入会説明会(シルバー会議室)
- 6月25日(木)13:00 全シ協定時総会 (東京) ※書面決議による

- 6月25日(木)14:00 6月第2回入会説明会(シルバー会議室)
- 6月26日(金)13:30 安全推進委員会(シルバー会議室)
- 6月27日(土)9:00 高森町奉仕活動(現地)
- 6月29日(月)16:00 教育指導班会議(南条教室)
-
- 7月2日(木)8:00 鼎地区奉仕活動第1回目(現地)
- 7月15日(水)14:00 就業推進委員会女性部会(シルバーサロン)
- 7月15日(水)15:00 第4回理事会(シルバー会議室)
- 7月16日(木)13:30 安全衛生委員会(自治振興センター第2会議室)
- 7月16日(木)14:00 7月入会説明会(シルバー会議室)
- 7月18日(土)9:00 東野地区奉仕活動(現地)
- 7月18日(土)14:00 豊丘村奉仕活動(現地)
- 7月20日(月)~21日(火)北シ協定時総会(長野市)※書面決議による
- 7月20日(月)13:30 第2回安全推進委員会(シルバー会議室)
- 7月21日(火)8:00 松川町奉仕活動(現地)
- 7月21日(火)10:00 転作田現地確作業会議(シルバー会議室)
- 7月21日(火)14:00 県女性就業支援事業インタビュー(シルバー会議室)
- 7月23日(火)6:00 座光寺地区奉仕活動(現地)
- 7月27日(月)13:00 第1回就業推進委員会(シルバー会議室)
-
- 8月03日(月)16:00 教育指導班会議(南条施設)
- 8月04日(火)18:30 飯田勤労者まつり実行委員会(飯田勤福センター)
- 8月08日(土)8:00 千代地区奉仕活動(現地)
- 8月18日(火)18:00 喬木村夜間入会相談会(喬木村福祉センター)
- 8月20日(木)8:30 県連合会の安全適正就業パトロール(北方現地)
- 8月20日(木)9:30 8月入会説明会(シルバー会議室)
- 8月20日(木)13:30 安全衛生委員会(シルバー会議室)
- 8月21日(金)10:00 会員互助会幹事会(シルバー会議室)
- ※8月24日(月)鼎ふれあい広場文化祭実行委員会は新型コロナ防止のため中止
- 8月25日(火)刈払機取扱安全講習会は新型コロナ感染防止のため中止
- 8月25日(火)16:00 週刊いいた編集部取材(シルバー会議室)
- 8月27日(木)13:30 第3回安全就業推進会議(シルバー会議室)
- 8月30日(日)8:00 伊賀良・山本地区奉仕活動(現地)
- 8月30日(日)8:00 鼎地区防災訓練(シルバー事務所使用)
-
- 9月04日(金)10:00 市福祉課との南条施設に関する協議(市役所)
- 9月04日(金)11:00 市議会報告・意見交換会に関する協議(市役所)
- 9月05日(土)8:00 喬木村奉仕活動(現地)
- 9月07日(月)9:00 三穂地区奉仕活動(現地)
- 9月09日(水)9:00 川路地区奉仕活動(現地)

- 9月09日(水)9:00 介護予防マレットゴルフ教室(下久堅親水公園)
- 9月10日(木)13:30 上郷地区奉仕活動(現地)
- 9月14日(月)10:00 第3回広報啓発委員会(自治振興センター応接室)
- 9月14日(月)13:30 刃物砥ぎ班会議 (シルバー会議室)
- 9月15日(火)13:00 門松作り講習会 (シルバー会議室)
- 9月16日(水)13:00 県連合会「コロナ時代を生き抜く健康講座」(シルクプラザ)
- 9月17日(木)13:30 果樹作業講習会(松川町みらい)
- 9月18日(金)9:30 9月入会説明会 (シルバー会議室)
- 9月18日(金)13:30 第5回理事会 (シルバー会議室)
- 9月21日(祝)8:00 上村・南信濃地区奉仕活動 (現地)
- 9月24日(木)8:00 上・下久堅地区奉仕活動 (現地)
- 9月24日(木)9:00 竜丘地区奉仕活動 (現地)
- 9月24日(木)13:30 安全衛生委員会 (シルバー会議室)
- 9月25日(金)16:00 教育指導班会議 (南条施設)
- 9月26日(土)7:00 龍江地区奉仕活動 (現地)
- 9月29日(火)9:00 介護予防マレットゴルフ教室 (下久堅親水公園)
- ※9月30日(水)安全運転管理者等法定講習会は新型コロナ感染防止のため縮小
- 10月6日(火)19:00 市議会報告会(ゆるり飯沼の活動説明)(座光寺公民館)
- 10月9日(金)会員互助会マレットゴルフ大会は悪天候のため中止
- 10月9日(金)10:00 会員拡大就業開拓担当者会議(オンライン会議)
- 10月9日(金)13:30 第2回県地区奉仕活動(現地)
- 10月13日(火)14:00 県公益認定等審議会のシルバー運営等立ち入り検査
- 10月14日(水)9:00 2回目介護予防マレットゴルフ教室(下久堅親水公園)
- 10月15日(木)9:30 10月第1回入会説明会(シルバー会議室)
- 10月16日(金)10:00 第4回広報啓発委員会(応接室)
- 10月16日(金)13:00 シルバー事務局新人職員研修会(松本市)
- 10月16日(金)14:00 社会保障事務研修会(飯田文化会館)
- 10月19日(月)13:30 総務委員会(シルバー会議室)
- 10月20日(火)13:30 県連合会「庭木の手入れ講習会」(文吾林造園)No.1
- 10月21日(水)13:30 10月第2回入会説明会(シルバー会議室)
- 10月21日(月)13:30 県連合会「庭木の手入れ講習会」(文吾林造園)No.2
- 10月21日(水)14:00 互助会幹事会(シルバー会議室)
- 10月23日(金)13:30 県連合会「庭木の手入れ講習会」(文吾林造園)No.3
- 10月23日(金)13:30 第6回理事会(シルバー会議室)
- 10月25日(日)8:00 橋北・橋南地区奉仕活動(現地)
- 10月27日(火)9:30 丸山地区奉仕活動(現地)
- 10月27日(火)13:30 初心者対象の柿収穫作業講習会(山田副理事長の柿畑)

- 10月30日(金) 9:00 羽場地区奉仕活動(現地)
- 11月04日(水) 13:00 介護予防マレットゴルフ教室(下久堅親水公園)
- 11月10~13日 会員作品展(シルバー会議室他外)
- 11月11日(水) 13:30 豊丘村理事者・議会議員懇談会(豊丘村役場)
- 11月13日(金) 10:00 上半期事業・予算監査会(自治振興センター応接室)
- 11月13日(金) 15:30 飯田市地域子育て支援拠点事業代表者会議(りんご庁舎)
- 11月13日(金) 15:00 りんご並木収穫祭(現地)
- 11月16日(月) 10:00 女性のための再就職セミナー(S・バード)
- 11月17日(火) 13:00 県連合会「若返りメイクアップ術」(マリエール飯田)
- 11月18日(火) 13:30 安全推進委員会(シルバー会議室)
- 11月19日(木) 9:30 入会説明会(シルバー会議室)
- 11月19日(木) 13:00 県連合会「おもてなし観光ガイド体験」(市中心市街地)
- 11月21日(土) ~27日(金) 鼎地区文化活動ロビー展示(鼎公民館)
- 11月24日(火) 10:00 松川町理事者懇談会(松川町役場)
- 11月24日(火) 13:30 JR東海除雪作業説明会(シルバー会議室)
- 11月27日(金) 15:00 第7回理事会(シルバー会議室)
- 12月4日(金) 9:00 喬木村理事者・議会議員懇談会(喬木村役場)
- 12月4日(金) 15:00 高森町理事者・議会総務民生委員会懇談会(高森町役場)
- 12月16日(水) 8:30 飯田市正副議長懇談会(市議会事務局会議室)
- 12月16日(水) 9:00 飯田市理事者懇談会(市長公室)
- 12月17日(木) 13:30 安全衛生委員会(シルバー会議室)
- 12月18日(金) 9:30 12月入会説明会(シルバー会議室)
- 12月21日(木) 16:00 教育指導班会議(南条教室)
- 12月24日(金) 13:30 就業適正化委員会(シルバー会議室)
- 1月13日(水) 10:00 第5回広報啓発委員会(シルバー会議室)
- 1月13日(水) 13:30 安全推進委員会(シルバー会議室)
- 1月14日(木) 14:00 第3回総務委員会(シルバー会議室)
- ※1月15日(金) 18:30 鼎地区新春放談会は新型コロナ感染防止のため中止
- ※1月19日(火) 14:00 1月入会説明会は新型コロナ感染防止のため中止
- ※1月22日(金) 13:30 第8回理事会 新型コロナ感染防止のため書面会議
- 1月26日(火) 13:00 県連合会事務局長会議 ※リモート会議に変更して実施
- 1月26日(火) 13:30 ゆるり飯沼の飯田市監査(ゆるり飯沼)
- ※1月27日(水) 県連合会事業刃物砥ぎ就業体験は新型コロナ感染防止のため中止
- 1月29日(金) 16:00 教育指導班会議(南条教室)
- 2月10日(水) 14:00 入会説明会No.1(シルバー会議室)
- 2月16日(火) 13:30 柿の剪定講習会(山田副理事長の柿畑)
- 2月17日(水) 14:00 入会説明会No.2(シルバー会議室)
- ※2月18日(木) 13:30 安全衛生委員会は新型コロナ感染防止のため中止
- 2月24日(水) 14:00 入会説明会No.3(シルバー会議室)

2月25日(木) 14:00	会員互助会幹事会 (シルバー会議室)
2月25日(木) 16:00	教育指導班会議 (南条教室)
2月26日(金) 10:00	就業推進委員会 (シルバー会議室)
2月26日(金) 13:30	第9回理事会 (シルバー会議室)
3月4日(木) 17:00	りんご並木管理防除暦検討会議 (市役所)
3月5日(金) 14:00	就業適正化長期就業者面接 (自治振興センター応接室)
3月6日(土) 9:30	県主催の女性合同会社説明会(S.バード)
3月8日(月) 10:00	第6回広報啓発委員会 (自治振興センター応接室)
3月12日(金) 13:00	県連合会事務局長会議(長野市)
3月18日(木) 13:30	安全衛生委員会 (自治振興センター第1会議室)
3月18日(木) 14:00	入会説明会No.1
3月19日(木) 13:30	第10回理事会 (シルバー会議室)
3月24日(水) 10:00	センター新規採用職員面接 (県自治振興会センター応接室)
3月24日(水) 14:00	入会説明会No.2 (シルバー会議室)
3月26・29日 13:00	チェンソー伐採木等の特別教育講習会
3月30日(火) 14:00	入会説明会No.3 (シルバー会議室)

1.3 会員福利厚生事業

- 福利厚生事業の一部を実施する団体である「会員互助会」の活動を支援した。
- (1) 毎年6月に実施している日帰り親睦旅行は新型コロナの影響により、幹事会では一旦は1月に延期したが、結果として中止とした。
- (2) 10月9日(金)に予定していたマレットゴルフ大会は悪天候のため中止とした。
- (3) 11月10～13日の4日間で第25回会員作品展をシルバー会議室において開催した。入場者は100人、出展者47組65点の作品が展示された。また、センター車庫を利用して野菜の販売と刃物砥ぎが行われコロナに負けず盛況であった。
- (4) 同好会の活動支援